

## 第4回 アイランドシティ地区新設小学校 通学区域協議会

日時：令和3年11月28日（日）9：30～

会場：照葉北公民館 講堂

### － 会 議 次 第 －

#### 1 議事

新設小学校の通学区域案と各組織の意見について                      －資料1、別紙

#### 2 説明事項

アイランドシティ市5工区まちづくりエリア  
事業提案公募（第4期）について    －港湾空港局

#### 3 連絡事項

##### （1）次回開催日程, 会場

日時：令和4年1月下旬

会場：未定

##### （2）議事（予定）

- ・協議会としての通学区域（案）の集約について

## 1 通学区域案について

これまで、「通学区域の基本的な考え方」に沿って、教育委員会より通学区域案を提示し、新設小学校の通学区域案の検討を進めてまいりました。



### 《通学区域の基本的な考え方》

#### 1 通学区域設定の基本的な考え方

- (1) 照葉北小学校の過大規模（31学級以上）の解消
- (2) 照葉北小学校・新設小学校が同等程度の規模となるよう設定

#### 2 設定にあたっての論点

- (1) 新設小学校への通学距離を適正にする。
- (2) 通学区域の区分にあたっては、できるだけ交通上の安全を確保する。
- (3) 通学区域の境界については、できるだけ区画を分明にする。
- (4) 地域コミュニティのベースとなっている町界や町内会などの範囲についても配慮して区分する。

- 上記通学区域案については、主に照葉3丁目（アイランドタワー・アイタワー）の通学距離が遠くなることについて多くご意見をいただいております。第3回協議会では委員より、「教育委員会提示の通学区域（案）に加えて、さらに複数の案と比較して検討を行う必要がある」とご意見をいただきました。
- 街区毎の児童数推計を各委員に提示し、各組織の意見集約に活用していただくこととしてましたが、より具体的に学級数等を比較できるようにするため、別紙のとおり計4案をお示しいたします。

## 2 各組織で集約した意見について

第3回通学区域協議会をお願いしておりました、各組織での周知と意見集約の状況について、各委員から報告をお願いします。

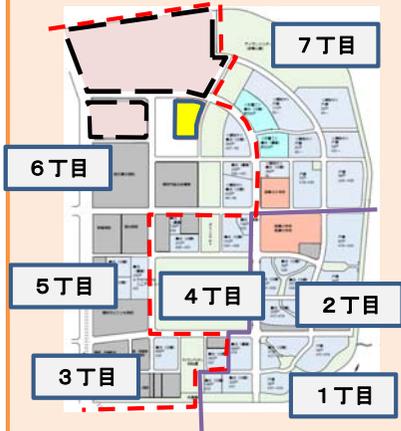
### ○メモ

組織名	各組織でのご意見
照葉北校区自治協議会	
アイランドタワー自治会	
アイタワー自治会	
照葉4丁目自治会	
照葉5丁目	
照葉6丁目自治会	
照葉スマートタウン自治会	
照葉オアシス <sup>®</sup> レイズ東自治会	
照葉オアシス <sup>®</sup> レイズ西自治会	
照葉北小PTA	
照葉北小学校	
照葉小中学校	
照葉北公民館	

## 3 今後の進め方について

- 以下の項目について、整理したいと思います。
- ・4案（A～D）の取り扱いについて
  - ・各委員の意見の取り扱いについて
  - ・次回協議会の議事について

A 教育委員会当初提示案

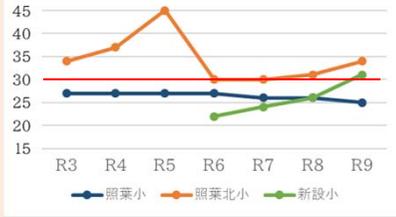


--- 照葉北小・新設小学校区境  
 --- 照葉小・照葉北小学校区境

照葉北小	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
児童数	907	1057	1212	816	853	876	914
学級数	34	37	45	30	30	31	34

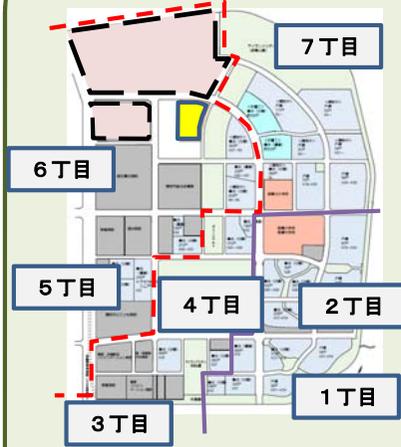
新設小	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
児童数	-	-	-	581	668	734	865
学級数	-	-	-	22	24	26	31

照葉小	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
児童数	777	783	775	797	783	774	743
学級数	27	27	27	27	26	26	25



案の概要	照葉北小学校区内で、町界を割らずに通学区域を設定
メリット	・新たに町界を分割せず、コミュニティへの影響が少ない ・照葉北小・新設小の学校規模が同等程度となる
デメリット	・アイランドタワー、アイタワーの通学距離が遠くなる アイランドタワー 照葉北小:約1100m → 新設小(西ルート)約1300m アイタワー 照葉北小:約900m → 新設小(西ルート)約1500m

C 4丁目分割案



--- 照葉北小・新設小学校区境  
 --- 照葉小・照葉北小学校区境

照葉北小	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
児童数	907	1057	1212	747	783	809	844
学級数	34	37	45	28	28	29	31

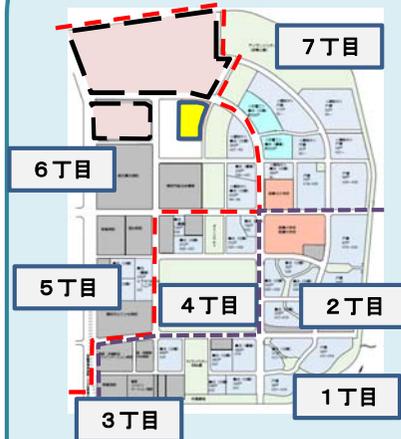
新設小	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
児童数	-	-	-	650	738	801	935
学級数	-	-	-	25	29	31	33

照葉小	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
児童数	777	783	775	797	783	774	743
学級数	27	27	27	27	26	26	25



案の概要	アイランドタワー・アイタワーが照葉北小に残り、照葉4丁目の西側が新設小に設定
メリット	・アイランドタワー・アイタワーの通学距離が長くない(照葉北小のまま) ・照葉北小・新設小の学校規模が同等程度となる
デメリット	・4丁目内で通学区域が分かれるため、コミュニティ活動に影響が出る ・香椎照葉4丁目自治会の分割が必要となる可能性がある

B 3丁目照葉小案



--- 照葉北小・新設小学校区境  
 --- 照葉小・照葉北小学校区境 (校区調整)

照葉北小	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
児童数	907	1057	1212	816	853	876	914
学級数	34	37	45	30	30	31	34

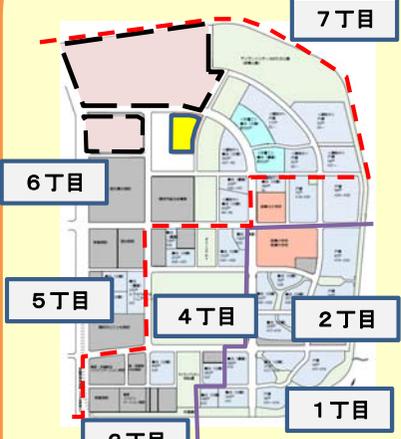
新設小	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
児童数	-	-	-	450	532	604	746
学級数	-	-	-	19	22	24	28

照葉小	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
児童数	777	783	775	928	919	904	862
学級数	27	27	27	34	33	32	31



案の概要	アイランドタワー・アイタワーが照葉小へ通学区域変更
メリット	・3丁目の通学距離が近くなる ・町界が明瞭になる
デメリット	・照葉小学校が過大規模となり、プレハブ教室の整備が必要になる ・照葉小学校の体育等の教科の実施が難しくなる ・照葉小学校の地域・保護者の理解を得る必要がある ・照葉北小から3丁目の児童のみ照葉小へ転入することとなる ・照葉3丁目の自治会(アイランドタワー)のコミュニティの調整が必要となる

D 7丁目分割案



--- 照葉北小・新設小学校区境  
 --- 照葉小・照葉北小学校区境

照葉北小	R3	R4	R5	R6	※R7	R8	R9
児童数	907	1057	1212	772	777	743	708
学級数	34	37	45	29	30	28	26

新設小	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
児童数	-	-	-	625	744	867	1071
学級数	-	-	-	26	28	31	37

照葉小	R3	R4	R5	R6	※R7	R8	R9
児童数	777	783	775	797	783	774	743
学級数	27	27	27	27	26	26	25



案の概要	アイランドタワー・アイタワーが照葉北小に残り、照葉7丁目の北側が新設小に設定
メリット	・アイランドタワー・アイタワーの通学距離が長くない(照葉北小のまま)
デメリット	・7丁目内で通学区域が分かれるため、コミュニティ活動に影響が出る。 ・7丁目の北側を新設小にした場合、すぐに児童数が大幅に増加する(照葉北小と新設小のバランスが取れなくなり、すぐに校区調整を行う必要が出てくる)

※照葉北小の児童数は照葉小より少ないが、学級数は4学級多くなっています。  
 学年毎に35人で学級編成するため、このように児童数・学級数が逆転する事があります。